

主 題 別 索 引

哲 学・宗 教

哲 学・倫 理

フイヒテの「我」の哲学について……………	二 宮 源 兵	第 1 号
名に関わる倫理……………	溝 口 靖 夫	第 1 号
ソクラテス倫理の示唆……………	遠 藤 貞 吉	第 2 号
ショーペンハウエルの女性論（上）……………	石 塚 勝 雄	第 2 号
道徳と知性……………	遠 藤 貞 吉	第 4 号
ショーペンハウエルの女性論（中）……………	石 塚 勝 雄	第 4 号
道徳の形而上学的基礎附け…………… ——カントの道徳形而上学——	二 宮 源 兵	第 2 卷 1・2 合併号
プラトン国家篇研究序説…………… ——国家篇における正義概念——	遠 藤 貞 吉	第 2 卷 1・2 合併号
プラトン国家篇の研究……………	遠 藤 貞 吉	第 2 卷第 3 号
功利主義の道徳……………	二 宮 源 兵	第 2 卷第 3 号
ショーペンハウエルの女性論（下）……………	石 塚 勝 雄	第 3 卷第 1 号
プラトン国家篇の研究……………	遠 藤 貞 吉	第 3 卷第 1 号
スピノザの哲学とその問題点……………	二 宮 源 兵	第 3 卷第 2 号
プラトン国家篇研究（Ⅷ—Ⅹ）……………	遠 藤 貞 吉	第 3 卷第 3 号
普遍性の発見とその理論……………	二 宮 源 兵	第 4 卷第 1 号
道徳教育の可能性……………	二 宮 源 兵	第 4 卷第 3 号
ショーペンハウエルの 「恋愛の形而上学」の研究（上）……………	石 塚 勝 雄	第 5 卷第 3 号 （通巻第 16 号）
ショーペンハウエルの 「恋愛の形而上学」の研究（中）……………	石 塚 勝 雄	第 7 卷第 1 号 （通巻第 20 号）
ショーペンハウエルの 「恋愛の形而上学」の研究（下の上）……………	石 塚 勝 雄	第 7 卷第 2 号 （通巻第 21 号）
ショーペンハウエルの 「恋愛の形而上学」の研究（下の下）……………	石 塚 勝 雄	第 8 卷第 1 号 （通巻第 23 号）
「対話 Dialog」の哲学に関する序論的考察…………… ——マルチン・ブーバー研究（1）——	岡 本 道 雄	第 8 卷第 1 号 （通巻第 23 号）
ジンメル的女性論の研究（1）……………	石 塚 勝 雄	第 12 卷第 1 号 （通巻第 35 号）
ジンメル的女性論の研究（2）……………	石 塚 勝 雄	第 13 卷第 1 号 （通巻第 37 号）

ジンメル的女性論の研究(3)	石 塚 勝 雄	第13巻第3号 (通巻第39号)
ベルグソンの哲学における知性の機能について..... ——知性と行動——	西 谷 敬	第13巻第3号 (通巻第39号)
ジンメル的女性論の研究(4)	石 塚 勝 雄	第14巻第2号 (通巻第41号)
カントの政治論について..... ——政治における自由の問題——	西 谷 敬	第14巻第3号 (通巻第42号)
Nietzsches Philosophie in der „Geburt der Tragödie“	Tokuichiro Ohno	第15巻第1号 (通巻第43号)
ジンメル的女性論の研究(5)	石 塚 勝 雄	第15巻第3号 (通巻第45号)
Ludwig Derleth の「宣言」と 「フランケンのコーラン」	大 野 篤一郎	第16巻第1号 (通巻第46号)
ジンメル的女性論の研究(6) 完.....	石 塚 勝 雄	第16巻第2号 (通巻第47号)
思想史の意味.....	西 谷 敬	第16巻第3号 (通巻第48号)
心理的快楽主義の意味について.....	西 谷 敬	第21巻第2号 (通巻第61号)
ブーバーとハンディズム.....	松 田 高 志	第21巻第2号 (通巻第61号)
ブーバーにおける認識の問題.....	松 田 高 志	第24巻第2号 (通巻第70号)
方法論的個人主義の基礎(一)	西 谷 敬	第25巻第3号 (通巻第74号)
——ボパーとマックス・ヴェーバーにおける 社会理論の基礎づけ——		
『プレスラウ論稿』におけるディルタイの認識論..... (その1)	大 野 篤一郎	第26巻第2号 (通巻第76号)
『プレスラウ論稿』におけるディルタイの認識論..... (その2)	大 野 篤一郎	第26巻第3号 (通巻第77号)
方法論的個人主義の基礎(三)	西 谷 敬	第27巻第2号 (通巻第79号)
——ボパーとマックス・ヴェーバーにおける 社会理論の基礎づけ——		
「対話」の構造と意義.....	松 田 高 志	第27巻第2号 (通巻第79号)
社会理論と実践の問題..... ——『方法論的個人主義の基礎』付論——	西 谷 敬	第31巻第1号 (通巻第90号)

心 理 学

知的活動における性的差異について……………	山 川 範 子	第2巻1・2合併号
Interpretations of Religion by Four Psychoanalysts ……………	Hiroko Kajiwara	第4巻第2号
養育行動と児童のパーソナリティに関する一研究…… ——団地の場合——	山 川 範 子	第11巻第2号 (通巻第33号)
ステレオタイプの測度に関する研究……………	中 里 浩 明	第29巻第2号 (通巻第85号)
パーソナリティの認知……………	滝 野 匡 悦 滝 野 伸 子	第31巻第1号 (通巻第90号)
他者の性格判断に及ぼすセルフ・スキーマの影響……	中 里 浩 明	第31巻第2号 (通巻第91号)
対象恒常性と“抱っこ”…………… ——同胞を噛む3歳児事例を通して——	北 村 圭 三	第32巻第2号 (通巻第94号)
学生生活における充実感の構造分析……………	森 野 礼 一 池 上 知 子	第32巻第3号 (通巻第95号)
対象喪失の不安と対象恒常性…………… ——登校拒否児の母子面接を通して——	北 村 圭 三	第33巻第1号 (通巻第96号)

宗 教・伝 道

マオリ族における初期の文化接触変容……………	溝 口 靖 夫	第2巻1・2合併号
タヒチ島における初期の文化接触変容……………	溝 口 靖 夫	第3巻第3号
フィジー諸島における初期の文化接触変容……………	溝 口 靖 夫	第4巻第1号
サモア諸島における初期の文化接触変容……………	溝 口 靖 夫	第5巻第3号 (通巻第16号)
キリスト教の倫理における記憶と忘却の問題……………	溝 口 靖 夫	第6巻第3号 (通巻第19号)
使徒ペテロの生涯とその信仰的伝統……………	二 宮 源 兵	第7巻第1号 (通巻第20号)
ペンテコステ事件の歴史的背景について……………	田 中 左右吉	第7巻第2号 (通巻第21号)
キリスト教と異教的社会日本との間の…………… 距離の問題	溝 口 靖 夫	第7巻第3号 (通巻第22号)
台湾におけるオランダの植民と布教……………	溝 口 靖 夫	第8巻第1号 (通巻第23号)
アメリカンボードのボルネオ伝道……………	溝 口 靖 夫	第8巻第2号 (通巻第24号)

無学なただの人ベテロ……………	田 中 左右吉	第8巻第3号 (通巻第25号)
個的実存と社会的実存…………… ——マルチン・ブーバー研究(2)——	岡 本 道 雄	第8巻第3号 (通巻第25号)
キリスト教主義女子大学学生の宗教意識についての 実証的研究(その1)……………	溝 口 靖 夫 雀 部 猛 利 難 波 紋 吉	第8巻第3号 (通巻第25号)
キリスト教主義女子大学学生の生活態度における 民主化の度合に関する実証的研究(その1)……………	雀 部 猛 利 溝 口 靖 夫 難 波 紋 吉	第8巻第3号 (通巻第25号)
キリスト教主義女子大学学生の生活態度における 民主化の度合に関する実証的研究(その2)……………	雀 部 猛 利 溝 口 靖 夫 難 波 紋 吉	第9巻第1号 (通巻第26号)
ヨブ記の詩における実存理解……………	茂 洋	第9巻第3号 (通巻第28号)
キリスト教主義女子大学学生の宗教意識についての 実証的研究(その3)……………	溝 口 靖 夫 雀 部 猛 利 難 波 紋 吉	第9巻第3号 (通巻第28号)
キリスト教主義女子大学学生の生活態度における 民主化の度合に関する実証的研究(その3)……………	雀 部 猛 利 溝 口 靖 夫 難 波 紋 吉	第9巻第3号 (通巻第28号)
預言者エレミヤの人と信仰……………	茂 洋	第10巻第1号 (通巻第29号)
The Unity and Contrast between Gustaf Aulen's and L. Harold Dewolf's Christology (I)……………	Hiroshi Shigeru	第10巻第3号 (通巻第31号)
アメリカン・ボードの初期の教派関係……………	溝 口 靖 夫	第11巻第1号 (通巻第32号)
The Unity and Contrast between Gustaf Aulen's and L. Harold Dewolf's Christology (II)……………	Hiroshi Shigeru	第11巻第1号 (通巻第32号)
ヨハネ福音書のシムボリズム……………	茂 洋	第11巻第2号 (通巻第33号)
キリスト教の土着化の社会学的理解…………… ——その方法論的考察——	溝 口 靖 夫	第11巻第2号 (通巻第33号)
東亜伝道の基地マライ……………	溝 口 靖 夫	第11巻第3号 (通巻第34号)
神戸女学院学生及び生徒の宗教的態度と 宗教的行為に関する調査……………	溝 口 靖 夫 茂 洋	第12巻第2・3合併号 (通巻第36号)
ティリッヒ神学の「人間の霊における聖霊の顕示」…	茂 洋	第13巻第1号 (通巻第37号)

学生の宗教意識と教育的環境……………	溝 口 靖 夫	第13巻第1号 (通巻第37号)
神戸女学院学生・生徒の宗教的態度と 宗教的準拠集団について……………	溝 口 靖 夫 西 山 美 瑳 子 茂 洋	第13巻第2号 (通巻第38号)
Human Destiny According to Lucretius, Dante and Goethe ……………	Hiroshi Shigeru	第14巻第1号 (通巻第40号)
ティリッヒの組織神学研究 I ……………	茂 洋	第15巻第2号 (通巻第44号)
ティリッヒの組織神学研究 III…………… ——「神論」に関する考察——	茂 洋	第16巻第2号 (通巻第47号)
ティリッヒの組織神学研究 IV (その1) …………… ——「キリスト論」に関する考察——	茂 洋	第16巻第3号 (通巻第48号)
日蓮における末法思想の受容と克服……………	扇 田 幹 夫	第16巻第3号 (通巻第48号)
ティリッヒの組織神学研究 IV (その2) …………… ——「キリスト論」に関する考察——	茂 洋	第17巻第1号 (通巻第49号)
ティリッヒの組織神学研究 V…………… ——「聖霊論」に関する考察——	茂 洋	第17巻第2号 (通巻第50号)
歎異抄における異議に対する態度 (一) ……………	扇 田 幹 夫	第17巻第3号 (通巻第51号)
歎異抄における異議に対する態度 (二) ……………	扇 田 幹 夫	第18巻第2号 (通巻第53号)
外山正一のキリスト教観……………	辻 橋 三 郎	第19巻第3号 (通巻第56号)
松村介石…………… ——日本プロテスタンチズムの鬼子——	高 道 基	第22巻第1号 (通巻第63号)
ホセア書にあらわれた人間理解……………	茂 洋	第22巻第2号 (通巻第64号)
タルカッット書簡…………… ——訳および註 (一) ——	鈴 木 恒 彌 若 山 晴 子	第24巻第3号 (通巻第71号)
パウロは「異邦人」の使徒か…………… ——ローマ人への手紙一章五節の τὰ ἔθνη の 翻訳と解釈をめぐる諸問題——	扇 田 幹 夫	第25巻第1号 (通巻第72号)
ティリッヒの文化理解……………	茂 洋	第25巻第2号 (通巻第73号)
ガラテヤ人への手紙二章八節の τὰ ἔθνη について ……	扇 田 幹 夫	第25巻第3号 (通巻第74号)
タルカッット書簡…………… ——訳および註 (二) ——	鈴 木 恒 彌 若 山 晴 子	第25巻第3号 (通巻第74号)

日本プロテスタント・キリスト教会における 洗礼準備教育の実態……………	扇 田 幹 夫 磯 部 卓 三	第28巻第2号 (通巻第82号)
Observations Concerning the Present Condition of Religion in the United States, Great Britain and Japan ……………	Richard B. Drake	第28巻第3号 (通巻第83号)
ダッドレー書簡…………… ——訳および註(一)——	若 山 晴 子	第28巻第3号 (通巻第83号)
ダッドレー書簡…………… ——訳および註(二)——	若 山 晴 子	第29巻第1号 (通巻第84号)
バロウズ書簡…………… ——訳および註——	若 山 晴 子 石 川 晴 子	第29巻第3号 (通巻第86号)
聖書の終末論の構造的な理解……………	杉 瀬 祐	第30巻第1号 (通巻第87号)
「漂泊と信仰」…………… ——宮崎安右衛門覚え書——	杉 瀬 祐	第30巻第2号 (通巻第88号)
明治中期の神戸キリスト教界の史料的研究…………… ——1886年～1893年——	山 口 光 朔 田 中 昭 子	第30巻第3号 (通巻第89号)
「転身・回心の岐路」…………… ——宮崎安右衛門覚え書(その2)——	杉 瀬 祐	第31巻第2号 (通巻第91号)
列王紀上17章の構造と機能……………	飯 謙	第31巻第2号 (通巻第91号)
『青年會月報』にみる神戸女學院…………… ——1888年～1889年——	山口 光朔(編)	第31巻第3号 (通巻第92号)
「キリスト教神学における象徴主義と図像学」…………… ——(その1) A. Dura—Europos——	杉 瀬 祐	第31巻第3号 (通巻第92号)
「聖アルバンズの手紙」覚え書……………	杉 瀬 祐	第32巻第1号 (通巻第93号)
「キリスト教神学における象徴主義と図像学」…………… ——(その2) A. Dura—Europos——	杉 瀬 祐	第32巻第2号 (通巻第94号)
「キリスト教神学における象徴主義と図像学」…………… ——(その3) B. 関係概念としての愛——	杉 瀬 祐	第33巻第1号 (通巻第96号)
詩篇84篇の文学的構造と主題……………	飯 謙	第33巻第1号 (通巻第96号)
旧約詩文テキストの構造分析…………… ——詩篇56篇をめぐる考察——	飯 謙	第34巻第1号 (通巻第98号)
『イミテーション・クリスチと詩篇』…………… ——宮崎安右衛門覚え書(その3)——	杉 瀬 祐	第34巻第3号 (通巻第100号)

歴 史

日本史・日本思想史

忍性菩薩伝……………	和 島 芳 男	第1号
江戸幕府の朱子学採用説について……………	和 島 芳 男	第3号
元禄時代における聖堂の機能と本質…………… ——近世宋学の効用に関する疑——	和 島 芳 男	第3巻第1号
寛政異学の禁の解釈…………… ——近世宋学史の終末——	和 島 芳 男	第3巻第3号
玄恵報印新考…………… ——中世宋学史の再編成——	和 島 芳 男	第4巻第2号
中世における周易の研究について…………… ——南朝宋学説批判——	和 島 芳 男	第5巻第1号
上代貴族の学問について（上）…………… ——宋学受容の内部的契機の問題——	和 島 芳 男	第6巻第1号 （通巻第17号）
上代貴族の学問について（下）…………… ——宋学受容の内部的契機の問題——	和 島 芳 男	第6巻第2号 （通巻第18号）
足利学校新論（上）……………	和 島 芳 男	第8巻第1号 （通巻第23号）
足利学校新論（下）……………	和 島 芳 男	第8巻第2号 （通巻第24号）
清家の点本とその家学（上）……………	和 島 芳 男	第9巻第3号 （通巻第28号）
有島武郎の自殺とキリスト教…………… ——近代日本思想史の一断面——	岡 本 道 雄	第9巻第3号 （通巻第28号）
清家の点本とその家学（下）……………	和 島 芳 男	第10巻第1号 （通巻第29号）
宋学の地方伝播…………… ——北陸における清原宣賢の活動——	和 島 芳 男	第11巻第2号 （通巻第33号）
中世宋学史の諸問題……………	和 島 芳 男	第12巻第2・3合併号 （通巻第36号）
幕藩体制内に於ける藩家老の行政意識について…………… ——福岡藩家老吉田治年の場合（一）——	三 木 俊 秋	第17巻第2号 （通巻第50号）
日本人権史上の婦人像…………… ——佐藤機恵子の場合——	高 道 基	第18巻第3号 （通巻第54号）
律令制と仏教（1）…………… ——道昭について——	長 洋 一	第19巻第3号 （通巻第56号）

幕藩体制内に於ける藩家老の行政意識について……… ——福岡藩家老吉田治年の場合(一)——	三 木 俊 秋	第21巻第2号 (通巻第61号)
豊国の土蜘蛛………	長 洋 一	第22巻第3号 (通巻第65号)
揖保川水系の前半期古墳について………	是 川 長	第23巻第3号 (通巻第68号)
播磨の前方後円墳(そのⅠ)………	是 川 長	第25巻第1号 (通巻第72号)
古代播磨の石と石神……… ——伊和大神の研究のために——	長 洋 一	第25巻第2号 (通巻第73号)
朝倉橋廣庭宮をめぐる諸問題………	長 洋 一	第26巻第3号 (通巻第77号)
『僧綱補任』裏書の校訂………	湊 敏 郎	第30巻第2号 (通巻第88号)
律令的編戸の成立過程とその実態………	湊 敏 郎	第31巻第2号 (通巻第91号)
有賀長雄の『文学論』について………	秋 山 ひ さ	第34巻第2号 (通巻第99号)

欧 米 史

アテナイのエジプトに於ける 敗戦の結果について………	鈴 木 雅 也	第2号
アテナイ帝国主義下のケルソネソス植民について……	鈴 木 雅 也	第2巻第3号
キモンの陶片追放と帰國………	鈴 木 雅 也	第3巻第2号
キモン最後の遠征及其影響………	鈴 木 雅 也	第3巻第3号
デロス同盟成立時における貢税額について………	鈴 木 雅 也	第7巻第3号 (通巻第22号)
前450年代後半期に於けるデロス同盟の帝国化………	鈴 木 雅 也	第11巻第3号 (通巻第34号)
サミュエル・スタンホープ・スミス……… ——『試論』にみられる人種観について——	清 水 忠 重	第25巻第1号 (通巻第72号)
ジョージ・フィッツヒュー……… ——その奴隸制擁護論をめぐる——	清 水 忠 重	第25巻第3号 (通巻第74号)
アメリカ人種学派の奴隸制擁護論………	清 水 忠 重	第27巻第3号 (通巻第80号)
アメリカ人種学派の科学……… ——その擬似性にかんする一試論——	清 水 忠 重	第28巻第2号 (通巻第82号)
マーティン・R・デレニーの移住路線………	清 水 忠 重	第32巻第2号 (通巻第94号)

奴隷制即時廃止主義の思想的展開……………	清 水 忠 重	第34巻第1号 (通巻第98号)
1264年の国王軍……………	朝 治 啓 三	第34巻第2号 (通巻第99号)

歴史地理

山村の通婚圏からみた姉女房婚……………	渡 辺 久 雄	第21巻第3号
——鳥取県三朝町大谷地区の場合——	矢 木 公 子	(通巻第62号)
木地師の一生……………	渡 辺 久 雄	第22巻第3号 (通巻第65号)
ある山村の変容……………	渡 辺 久 雄	第25巻第1号 (通巻第72号)
——兵庫県美方郡村岡町大笹の場合——		

社 会 科 学

経済・経済思想

利潤率低下傾向の法則……………	山 田 通 夫	第3号
恐慌論における近代経済学とマルクス経済学の交渉 ……	山 田 通 夫	第4号
——スィーザーおよびドップを中心に——		
中小企業問題の本質（試論）……………	山 田 通 夫	第2巻第1・2合併号
——主として国民経済的に——		
戦後の経済再建と中小企業問題……………	山 田 通 夫	第2巻第3号
英国における強制的組合加入制 についての一考察……………	渡 辺 佐智子	第3巻第2号
中小企業問題と協同組合運動……………	山 田 通 夫	第3巻第2号
17世紀初期の英国重商主義者と 自動調節機構の原理……………	渡 辺 佐智子	第3巻第3号
中小企業と最適経営規模……………	山 田 通 夫	第4巻第1号
社会政策概念の現象形態的規定……………	石 塚 勝 雄	第4巻第2号
中小企業の組織化……………	山 田 通 夫	第4巻第2号
——マッチ工業の歴史的考察による——		
企業系列化と中小企業問題……………	山 田 通 夫	第5巻第3号 (通巻第16号)
アメリカの家族経済における貯蓄と負債……………	小 玉 佐智子	第8巻第2号 (通巻第24号)
近世後期武家家計の一考察……………	安 澤 み ね	第13巻第2号 (通巻第38号)

スミスの賃金論における Master と Labourer	小 玉 佐智子	第14巻第 1 号 (通巻第40号)
アダム・スミスの生存費説.....	小 玉 佐智子	第14巻第 2 号 (通巻第41号)
アダム・スミスの賃金基金説.....	小 玉 佐智子	第15巻第 1 号 (通巻第43号)
アダム・スミスにおける分配理論の形成とその意義...	小 玉 佐智子	第16巻第 3 号 (通巻第48号)
都市人口の変化..... ——尼崎・西宮・伊丹・豊中 4 市 における消費動向の基礎的前提——	安 澤 み ね	第17巻第 3 号 (通巻第51号)
小売業動態と消費動向..... ——尼崎・西宮・伊丹・豊中 4 市の比較研究——	安 澤 み ね	第18巻第 2 号 (通巻第53号)
地域企業集団の事例的研究..... ——地場産業としての神戸のゴム工業——	山 田 通 夫	第19巻第 1・2 合併号 (通巻第 55 号)
戦後の高度成長と地域開発計画.....	山 田 通 夫	第20巻第 2 号 (通巻第58号)
リカアドウの生存費説と賃金基金説.....	小 玉 佐智子	第21巻第 2 号 (通巻第61号)
転換期の「輸出型産地」..... ——事例研究 神戸ケミカルシューズ工業——	山 田 通 夫	第21巻第 2 号 (通巻第61号)
シーニアの賃金理論.....	小 玉 佐智子	第22巻第 2 号 (通巻第64号)
国際化の進展と生活用品(雑貨)産業.....	山 田 通 夫	第22巻第 2 号 (通巻第64号)
近世後期における農民金融の展開.....	安 澤 み ね	第26巻第 3 号 (通巻第77号)
環境変化と播州そろばん産地の変貌..... ——事例研究 播州そろばん産地——	山 田 通 夫	第29巻第 1 号 (通巻第84号)
Changes in Consumption in Japan : The Meiji and Taisho Periods	Mine Yasuzawa	第29巻第 2 号 (通巻第85号)

法 律

近代養子法の動向に関する一考察(1).....	國 府 剛	第13巻第 1 号 (通巻第37号)
三市一町の人口動態について.....	雀 部 猛 利	第13巻第 1 号 (通巻第37号)
近代養子法の動向に関する一考察(2).....	國 府 剛	第13巻第 2 号 (通巻第38号)

近代養子法の動向に関する一考察(3)……………	國 府 剛	第13巻第3号 (通巻第39号)
民法制定過程における家族制度…………… ——旧民法と明治民法をめぐって——	秋 山 ひ さ	第20巻第3号 (通巻第59号)
臨時法制審議会民法改正要綱(大正十四年) における父母の婚姻同意権……………	床 谷 文 雄	第29巻第2号 (通巻第85号)
将来の相続財産に関する契約……………	床 谷 文 雄	第32巻第3号 (通巻第95号)

社会学・社会福祉

Social Disorganization に就て……………	雀 部 猛 利	第1号
社会的な生活障壁について……………	雀 部 猛 利	第3号
社会的な生活障壁に就て(下)…………… ——その変貌と克服への途——	雀 部 猛 利	第4号
世帯類型より見たる公益質屋利用者階層の状態……………	雀 部 猛 利	第2巻第3号
世帯類型より見たる公益質屋 利用者階層の状態(続)……………	雀 部 猛 利	第3巻第1号
要救護者階層の存在形態…………… ——要救護性の把握に関する方法論的試案——	雀 部 猛 利	第3巻第2号
The Existing Status of the Border-Line Stratum on the Public Relief…………… ——The Tentative Methodology on the Grasp of the Border-Line and the Actual Status of Amagasaki City——	Taketoshi Sasabe	第4巻第1号
尼崎市に於ける夜間中学生の生活実態……………	雀 部 猛 利	第4巻第2号
尼崎市における夜間中学生の実態……………	雀 部 猛 利	第4巻第3号
身体障害者の実態調査(上)……………	雀 部 猛 利	第5巻第1号
身体障害者の実態調査(下)……………	雀 部 猛 利	第5巻第2号 (通巻第15号)
尼崎市母子世帯の実態調査……………	雀 部 猛 利	第5巻第3号 (通巻第16号)
海外に於ける貧困調査研究の現段階……………	雀 部 猛 利	第6巻第1号 (通巻第17号)
小地域社協の現実と理念……………	雀 部 猛 利	第6巻第2号 (通巻第18号)
合衆国におけるコミュニティ・オーガニゼーション 運動の発展過程について……………	雀 部 猛 利	第6巻第3号 (通巻第19号)
合衆国におけるコミュニティ・オーガニゼーション 運動の発展過程について(続)……………	雀 部 猛 利	第7巻第1号 (通巻第20号)

氷上町における保健医療計画に関する一考察……………	雀 部 猛 利	第7巻第2号 (通巻第21号)
氷上町における保健医療計画に関する一考察……………	雀 部 猛 利	第7巻第3号 (通巻第22号)
最低生活費と生活保護基準の算定について……………	雀 部 猛 利	第8巻第2号 (通巻第24号)
Some Problems of Social Change in Japan ……	Monkichi Namba	第9巻第1号 (通巻第26号)
産業集団における人間関係…………… ——北九州某工場の例——	西 山 美 瑳 子	第9巻第2号 (通巻第27号)
社会福祉にまつわる当為概念と存在概念……………	雀 部 猛 利	第10巻第1号 (通巻第29号)
コミュニティ・オーガニゼーションの 概念と原則について……………	雀 部 猛 利	第10巻第2号 (通巻第30号)
兵庫県における低消費水準世帯推計……………	雀 部 猛 利	第10巻第3号 (通巻第31号)
産業組織体におけるソシオメトリの応用……………	西 山 美 瑳 子	第11巻第1号 (通巻第32号)
階級社会学における「中間層」研究の理論的課題…………… ——内外における研究の動向——	小 関 三 平	第11巻第2号 (通巻第33号)
兵庫県における家庭児童の生活環境実態調査……………	雀 部 猛 利	第11巻第3号 (通巻第34号)
階級社会学における「中間層」研究の理論的課題…………… ——Ⅱ ソビエト「中間層」論の諸問題——	小 関 三 平	第11巻第3号 (通巻第34号)
兵庫県における家庭児童の生活環境実態調査(続)……………	雀 部 猛 利	第12巻第1号 (通巻第35号)
中企業における職長の人間関係……………	西 山 美 瑳 子	第12巻第2・3合併号 (通巻第36号)
階級社会学における「中間層」研究の理論的課題Ⅲ ……	小 関 三 平	第12巻第2・3合併号 (通巻第36号)
兵庫県における家庭児童の生活実態調査(完)……………	雀 部 猛 利	第12巻第2・3合併号 (通巻第36号)
Community 概念に関する覚え書……………	雀 部 猛 利	第12巻第2・3合併号 (通巻第36号)
フランスにおけるソーシャル・ワーカー 養成制度の変遷……………	阪 上 裕 子	第13巻第2号 (通巻第38号)
《運命》・《愛》・《永遠》…………… ——社会学の基礎としての人間学——	高 島 進 子	第13巻第3号 (通巻第39号)

《運命》・《愛》・《永遠》(続) ……………	高 島 進 子	第14巻第1号 (通巻第40号)
——社会学の基礎としての人間学——		
フランス社会福祉における Polyvalence と Coordination について (1)……………	阪 上 裕 子	第14巻第2号 (通巻第41号)
わが国における地域組織活動に関する理論的課題……	雀 部 猛 利	第15巻第2号 (通巻第44号)
《運命》・《愛》・《永遠》(完) ……………	六 車 進 子	第16巻第2号 (通巻第47号)
——社会学の基礎としての人間学——		
イギリスにおける庇護工場の研究序説……………	池 川 清	第16巻第3号 (通巻第48号)
庇護工場の研究 (その2) ……………	池 川 清	第17巻第1号 (通巻第49号)
日本における身体障害者の庇護工場……………	池 川 清	第17巻第2号 (通巻第50号)
西 周……………	六 車 進 子	第17巻第3号 (通巻第51号)
——日本社会学の礎石——		
望ましい庇護工場の設備と運営のあり方……………	池 川 清	第17巻第3号 (通巻第51号)
ヨーロッパの老人の住い……………	池 川 清	第18巻第2号 (通巻第53号)
——スウェーデンの老人ホーム——		
女子大生の大学観……………	岡 本 道 雄	第18巻第3号
——神戸女学院大学学生を対象とする 意識調査を通じて——	國 府 剛 磯 部 卓 三	(通巻第54号)
芸術の創造とその受容……………	秋 山 ひ さ	第19巻第1・2合併号 (通巻第55号)
ジンメル「ゲゼリッヒカイト」……………	六 車 進 子	第19巻第1・2合併号 (通巻第55号)
——その文化社会学的展開——		
社会施設見学の技法……………	池 川 清	第19巻第1・2合併号 (通巻第55号)
平均的老人の生活実態……………	池 川 清	第19巻第3号 (通巻第56号)
イギリスの老人福祉工場の研究……………	池 川 清	第20巻第3号 (通巻第59号)
老人の余暇利用に関する研究……………	池 川 清	第21巻第1号 (通巻第60号)
The Daily Life of the Average Japanese Senior Citizen ……………	池 川 清	第21巻第1号 (通巻第60号)
老人ホームの国際的研究……………	池 川 清	第21巻第2号 (通巻第61号)

老人の住宅問題……………	池 川 清	第21巻第3号 (通巻第62号)
現代の老人問題……………	池 川 清	第22巻第1号 (通巻第63号)
人間ならびに社会における自然の問題……………	六 車 進 子	第22巻第3号 (通巻第65号)
わが国における障害児教育の諸問題……………	藤 田 政 雄	第22巻第3号 (通巻第65号)
連句の社会学……………	秋 山 ひ さ	第22巻第3号 (通巻第65号)
営為と連帯…………… ——子供の社会化を通して——	磯 部 卓 三	第22巻第3号 (通巻第65号)
欧州における障害児教育について…………… ——特に重度精神薄弱児を中心として——	藤 田 政 雄	第23巻第2号 (通巻第67号)
明治前半期の社会学…………… ——フェノロサと外山正一——	秋 山 ひ さ	第24巻第1号 (通巻第69号)
日本の企業経営者の来歴…………… ——『私の履歴書』の分析を通して——	磯 部 卓 三	第24巻第3号 (通巻第71号)
女子高等教育修了者の生活と意識…………… ——神戸女学院大学と関西学院大学の場合——	六 車 進 子 矢 木 公 子	第25巻第2号 (通巻第73号)
ライシャワー事件と新聞報道…………… ——精神衛生法改正の社会的過程(1)——	村 上 直 之 藤 田 健 一	第27巻第2号 (通巻第79号)
家族の行方…………… ——アメリカ社会にみる家族変化——	秋 山 ひ さ	第27巻第3号 (通巻第80号)
圧力団体の転成過程…………… ——精神衛生法改正の社会的過程(2)——	村 上 直 之	第28巻第1号 (通巻第81号)
外山正一とミシガン大学……………	秋 山 ひ さ	第29巻第1号 (通巻第84号)
岐路にある社会福祉政策とその課題……………	岡 田 藤太郎	第29巻第3号 (通巻第86号)
英国におけるソーシャルワーカーの 資格認定および養成制度について……………	岡 田 藤太郎	第29巻第3号 (通巻第86号)
序説・デカダンスの構造と諸相(I)……………	小 関 三 平	第30巻第2号 (通巻第88号)
戦後日本の大学不正入試事件…………… ——新聞報道の分析——	村 上 直 之	第30巻第3号 (通巻第89号)
今日の非行問題の形成過程…………… ——現代日本のモラル・パニック——	村 上 直 之	第31巻第3号 (通巻第92号)

社会病理学の過去と現在……………	村 上 直 之	第32巻第2号 (通巻第94号)
暗数論…………… ——社会問題研究方法論ノート——	村 上 直 之	第33巻第1号 (通巻第96号)
文化—人間であるということ…………… ——G. ジンメル『廃墟』に寄す——	六 車 進 子	第33巻第2・3 合併号 (通巻第97号)
パックス・ジャポニカ……………	小 関 三 平	第34巻第3号 (通巻第100号)

教 育

米国に於ける教員養成のための教養課程……………	加 藤 民 雄	第3号
国際理解のための教育……………	加 藤 民 雄	第2巻第1・2 合併号
アメリカ女子大学教育……………	難 波 紋 吉	第3巻第2号
Liberal Education in a Free Society …………… ——Luxury or Necessity? ——	Mary A. Cheek	第3巻第3号
大学の在り方……………	中 村 順 一	第6巻第1号 (通巻第17号)
教育目的の相対性について……………	岡 本 道 雄	第11巻第1号 (通巻第32号)
リースマンの大学論…………… ——大衆社会にあるアメリカ大学の諸問題——	岡 本 道 雄	第11巻第2号 (通巻第33号)
Some Aspects of Changing Japanese Education ……………	Michio Okamoto	第14巻第2号 (通巻第41号)
幼児の遊びにおける虚構の世界……………	古 庄 高	第27巻第3号 (通巻第80号)
教育と世界観……………	松 田 高 志	第29巻第1号 (通巻第84号)
教育学の根本性格……………	松 田 高 志	第29巻第2号 (通巻第85号)
幼児の認識と自我の超越……………	古 庄 高	第30巻第1号 (通巻第87号)
自己開発としての幼児の教育……………	古 庄 高	第31巻第3号 (通巻第92号)
家族の変容と子どもの教育……………	古 庄 高	第34巻第2号 (通巻第99号)

そ の 他

Anthropological Notes on Culture ……………	Mary E. Goodman	第4号
--	-----------------	-----

第18世紀西欧女性観の一典型の研究（上）	石 塚 勝 雄	第10巻第 2 号 （通巻第30号）
第18世紀西欧女性観の一典型の研究（中）	石 塚 勝 雄	第11巻第 1 号 （通巻第32号）
第18世紀西欧女性観の一典型の研究（下）	石 塚 勝 雄	第11巻第 2 号 （通巻第33号）
女性学のパースペクティブ..... ——アンドロジニ——	矢 木 公 子	第26巻第 1 号 （通巻第75号）
十九世紀英国における大衆向けの出版事情..... ——その一側面——	松 村 昌 家	第30巻第 2 号 （通巻第88号）
明治初期女子留学生の生涯..... ——山川捨松の場合——	秋 山 ひ さ	第31巻第 3 号 （通巻第92号）
納西族とその神話・伝説.....	楊 訥 人	第34巻第 3 号 （通巻第100号）

自 然 科 学

物 理 学

Nonleptonic Hyperon Decay in the Quark Model	宮 本 道 子	第17巻第3号 (通巻第51号)
Nonleptonic Hyperon Decay in the Quark Model	宮 本 道 子	第23巻第3号 (通巻第68号)
高エネルギーにおけるニュートリノと バリオンの相互作用を研究するにあたって.....	宮 本 道 子	第24巻第3号 (通巻第71号)
力学と場の理論に現われる汎函数微分.....	宮 本 道 子	第26巻第3号 (通巻第77号)
π -中間子のフォトプロダクションと 散乱について.....	宮 本 道 子	第27巻第3号 (通巻第80号)
ポジトロニウムと新しく発見された、高エネルギー 加速器による、 $q\bar{q}$ (コーク-アンティコーク) のエネルギー・レベル.....	宮 本 道 子	第28巻第3号 (通巻第83号)
共変微分とゲージ変換.....	宮 本 道 子	第29巻第3号 (通巻第86号)
実験に便利なハミルトニアンの変形について.....	宮 本 道 子	第30巻第3号 (通巻第89号)
エレクトロウィーク相互作用について.....	宮 本 道 子	第31巻第3号 (通巻第92号)
チェレンコフラディエーション.....	宮 本 道 子	第32巻第3号 (通巻第95号)
アルバート・アインシュタインの特殊相対論.....	宮 本 道 子	第33巻第2・3 合併号 (通巻第97号)
偏りのあるレプトン-ハドロン散乱.....	宮 本 道 子	第34巻第3号 (通巻第100号)

化 学

ニッケルの精製法と珪素及び硫黄の 塩化物の製法について.....	奥 原 哲	第3巻第2号
ナトリウムアミド及び塩化窒素 の一製法について.....	奥 原 哲	第4巻第1号
食品成分に関する放射線化学(1).....	八 木 一 文	第4巻第2号
サルファマイド及び金属ナトリウムの 一製法に就て.....	奥 原 哲	第4巻第2号

作用物質の吸収スペクトル……………	山 辺 茂	第 4 巻第 3 号
〔Ⅰ〕紫外部および可視部		
ビタミン B ₂ の光分解に及ぼす	納 谷 佳世子	第 4 巻第 3 号
共存物質の影響について……………	八 木 一 文	
錫化水素及リチウムの製法……………	奥 原 哲	第 4 巻第 3 号
ビタミン C とアミノ酸との相互作用 ……	八 木 一 文	第 5 巻第 1 号
	薄 井 睦 子	
金属カルシウム及び硫化カルボニールの		
製法に就て……………	奥 原 哲	第 5 巻第 1 号
四エチル鉛と鉄五カルボニルの		第 5 巻第 2 号
一製法について……………	奥 原 哲	(通巻第15号)
電気陰性度の諸問題……………	山 辺 茂	第 5 巻第 2 号
		(通巻第15号)
作用物質の吸収スペクトル〔Ⅱ〕……………	山 辺 茂	第 5 巻第 3 号
紫外部および可視部		(通巻第16号)
デシエン及びアゾベンゼン、		第 5 巻第 3 号
ヒドラゾベンゼンの製法……………	奥 原 哲	(通巻第16巻)
トリアゾ水素酸及びセレン化水素の製法……………	奥 原 哲	第 6 巻第 1 号
		(通巻第17号)
分子構造と生物活性〔Ⅰ〕……………	山 辺 茂	第 6 巻第 1 号
		(通巻第17号)
テルル化水素及硫化窒素の製法……………	奥 原 哲	第 6 巻第 2 号
		(通巻第18号)
分子構造と生物活性〔Ⅱ〕……………	山 辺 茂	第 6 巻第 2 号
		(通巻第18号)
金属ストロンチウムの製法と		第 6 巻第 3 号
金属状セレンの光電効果の実験……………	奥 原 哲	(通巻第19号)
オキシ三塩化ヴァナヂンと		第 7 巻第 1 号
四酸化硫黄の製法……………	奥 原 哲	(通巻第20号)
作用物質の吸収スペクトル……………	山 辺 茂	第 8 巻第 1 号
〔Ⅲ〕赤外部 (抗菌物質の金属キレート, その 1)		(通巻第23号)
アスコルビン酸と他の天然物との		第 8 巻第 1 号
非酵素的相互作用 (その 1) ……	八 木 一 文	(通巻第23号)
アスコルビン酸と他の天然物との		第 9 巻第 1 号
非酵素的相互作用 (その 2) ……	八 木 一 文	(通巻第26号)
生物活性分子の主作用部と助作用部 (前編) ……	山 辺 茂	第12巻第 2・3 合併号
		(通巻第36号)
食品成分の非酵素的酸化還元……………	八 木 一 文	第12巻第 2・3 合併号
		(通巻第36号)

酵素による加工食品のフレーバー改善……………	根 来 秀 夫	第16巻第1号 (通巻第46号)
Bioenergetics の諸問題 ……………	山 辺 茂	第18巻第2号 (通巻第53号)
酵素の分離, 精製および製剤化における 界面活性剤の利用……………	根 来 秀 夫	第19巻第1・2合併号 (通巻第55号)
小麦粉中の醱酵阻害因子……………	根 来 秀 夫	第21巻第1号 (通巻第60号)
The Deuteration Effect on the Hydrogen Bond Length of the α -helix of Polypeptides ………	Yasuhiro Takeda	第25巻第3号 (通巻第74号)
小麦粉中の酵母致死因子による 酵素タンパク質の抽出……………	根 来 秀 夫	第26巻第2号 (通巻第76号)
高分子の構造原理に反した Cross- β 型 ポリペプチド鎖構造の解消……………	武 田 泰 宏	第27巻第1号 (通巻第78号)
フリーラジカル系によるフラボノイドの分解……………	中 原 満 子	第28巻第1号 (通巻第81号)
孤立系に於けるエントロピー増大の 法則の新簡易証明……………	武 田 泰 宏	第28巻第3号 (通巻第83号)
E. coli DNA と Putrescine との相互作用 ……………	武 田 泰 宏 奈 良 宏 子	第29巻第2号 (通巻第85号)
ニジマスに経口投与したカドミウムの 毒性に及ぼすアスコルビン酸投与の効果……………	山 本 義 和 井 上 雅 代	第29巻第2号 (通巻第85号)

生 物 学

沖縄産ノミバエ……………	徳 永 千代子	第1号
ノミバエの遺伝学的研究, 伴性突然変異の遺伝……………	徳 永 千代子	第3号
ノミバエの性決定機構に関する一考察……………	徳 永 千代子	第4号
ノミバエの雄に於ける常染色体の交叉……………	徳 永 千代子 本 地 綏 子	第2巻第3号
ノミバエの Gynandromorph ……………	徳 永 千代子	第3巻第1号
ノミバエの第Ⅲ染色体上3因子の連関関係……………	徳 永 千代子 本 地 綏 子	第3巻第3号
ノミバエの新突然変異 <i>silver</i> について……………	本 地 綏 子	第6巻第3号 (通巻第19号)
キイロショウジョウバエの第二次性嚢分化 に関する Engrailed 因子の作用 ……………	徳 永 千代子	第6巻第3号 (通巻第19号)
キイロショウジョウバエの雄前肢 第一跗節の発生遺伝学的研究……………	徳 永 千代子	第7巻第2号 (通巻第21号)

植 物 学

東播磨周辺の植生と環境……………	矢 野 悟 道 他	第21巻第3号 (通巻第62号)
兵庫県における湿原植生の研究……………	竹 中 則 夫	第25巻第2号
—— 1 仁川湿原——	矢 野 悟 道	(通巻第73号)
我国の西南限域に成立する ミズバショウ群落について……………	矢 野 悟 道 三 好 教 夫 波 田 善 夫 竹 中 則 夫 大 川 徹	第25巻第3号 (通巻第74号)
イワテヤマナシ <i>Pyrus ussuriensis</i> var. <i>aromatica</i> (Nakai et kikuchi) Rehder の地下構造について …	竹 中 則 夫 矢 野 悟 道	第26巻第1号 (通巻第75号)
兵庫県下における湿原植生の研究 III……………	矢 野 悟 道 竹 中 則 夫	第26巻第3号 (通巻第77号)
—— ミツガシワ群落について——		
照葉樹林構成種群の分布要因の解析……………	竹 中 則 夫	第28巻第1号 (通巻第81号)
—— I. 温度要因——		
照葉樹林構成種群の分布要因の解析……………	竹 中 則 夫	第28巻第2号 (通巻第82号)
—— II. 乾湿度要因——		
照葉樹林構成種群の分布要因の解析 III……………	竹 中 則 夫	第28巻第3号 (通巻第83号)
—— 温度・乾湿度気候及び積雪気候要因——		
照葉樹林構成種群の分布要因の解析 IV……………	竹 中 則 夫	第30巻第1号 (通巻第87号)
—— アカマツ低木林から照葉樹林——		
防風林（カシワ群落およびカラマツ群落）の 地下構造について……………	矢 野 悟 道 大 川 徹 竹 中 則 夫 辻 井 達 一 紺 野 康 夫	第30巻第2号 (通巻第88号)
瀬戸内海周辺のアカマツ林の遷移段階について……………	矢 野 悟 道 高 橋 竹 彦	第30巻第3号 (通巻第89号)

医学・薬学・保健

Schneider 氏法による測定より見たる スポーツ鍛練と循環機能との関係に就いて……………	三 宮 茂 吉	第2号
フランス精神医学に於ける Automatisme mental の概念 ……………	神 谷 美恵子	第3号
持久比と脈搏比の関連性について……………	三 宮 茂 吉	第4号
新制大学生に関する女性生理の実態観察……………	市 川 民慈子	第2巻1・2合併号
1956年度神戸女学院大学生の 発育及び健康状態について……………	市 川 民慈子	第3巻第2号

神戸女学院大学生の体力に関する一報告……………	市 川 民慈子	第4巻第2号
性格類型と正常体質分類についての調査報告……………	市 川 民慈子	第5巻第2号 (通巻第15号)
Kretschmer 説に基づく体型と 気質に関する調査報告……………	市 川 民慈子	第6巻第2号 (通巻第18号)
癩患者における一妄想例の精神病理学的考察……………	神 谷 美恵子	第7巻第1号 (通巻第20号)
PAS-N-D-グルコシドの研究(第1報)……………	山 辺 茂	第7巻第2号 (通巻第21号)
睡眠に関する実態報告……………	市 川 民慈子	第7巻第2号 (通巻第21号)
我国における発達加速現象の分析……………	神 谷 美恵子	第7巻第2号 (通巻第21号)
主婦の精神衛生調査(第1報)…………… ——自覚症状について——	神 谷 美恵子	第7巻第3号 (通巻第22号)
赤血球沈降速度に関する測定報告……………	市 川 民慈子	第8巻第2号 (通巻第24号)
主婦の精神衛生調査(第2報)……………	神 谷 美恵子	第8巻第3号 (通巻第25号)
On Two Major Trends in Modern Psychiatry …… ——The Social and Existential Approaches in Europe, America and Japan——	Miyeko Kamiya	第9巻第1号 (通巻第26号)
Psychiatric Cases in a Leprosarium …… ——A Report of Psychiatric Work at Aisei-en from July 1960 to July 1962——	Miyeko Kamiya	第9巻第2号 (通巻第27号)
神戸女学院大学生122名の血圧に関する実態報告 ……	市 川 民慈子	第9巻第2号 (通巻第27号)
“神聖なる病について”に関する精神医学史的考察…	神 谷 美恵子	第9巻第3号 (通巻第28号)
神戸女学院大学生134名の疲労に関する実態報告 ……	市 川 民慈子	第10巻第2号 (通巻第30号)
神戸女学院大学生133名に関する保健状態の現状 ……	市 川 民慈子	第11巻第2号 (通巻第33号)
最近の神戸女学院大学学生の 体格と運動能力について……………	内 藤 純 子	第11巻第2号 (通巻第33号)
終戦の前後に出生した学生の現在迄の 保健状態について……………	市 川 民慈子	第12巻第2・3合併号 (通巻第36号)
未熟児の実態調査…………… ——兵庫県粟郡の場合——	市 川 民慈子	第13巻第2号 (通巻第38号)

各種疾患ならびに飼料別モルモットにおける 血清総コレステロール値について……………	勝 部 正 治	第14巻第2号 (通巻第41号)
児童の体力に関する調査報告……………	市 川 民慈子	第14巻第3号 (通巻第42号)
(1) 就学前の幼児の握力について		
5才児の保健状態について……………	市 川 民慈子	第15巻第2号 (通巻第44号)
ステロイドホルモンおよび脂溶性ビタミンの血清ならびに 肝臓コレステロールに及ぼす影響について……………	勝 部 正 治	第15巻第3号 (通巻第45号)
甲状腺ホルモンおよびビタミン A, E の血清ならびに 肝臓コレステロールに及ぼす影響について……………	勝 部 正 治	第16巻第3号 (通巻第48号)
女子大学生の発育, 保健状態, 体力の観察……………	市 川 民慈子	第18巻第2号 (通巻第53号)
——肥満型について——		
L-グルタミン酸ソーダの 生体殊に肝機能に及ぼす影響について……………	勝 部 正 治	第20巻第1号 (通巻第57号)
女子大生の発育, 保健状態, 体力の観察……………	市 川 民慈子	第20巻第2号 (通巻第58号)
——細長型について——		
サイコ (<i>Bupleurum falcatum</i> L.) の血清ならびに 肝臓コレステロールに及ぼす影響について……………	勝 部 正 治	第21巻第3号 (通巻第62号)
幼児の食生活に関する一考察……………	市 川 民慈子	第22巻第3号 (通巻第65号)
——間食の与え方と嗜好状況——		
神戸女学院大学学生の体力に関する研究……………	内 藤 純 子	第22巻第3号
——1965年から1975年までの推移——	谷 祝 子	(通巻第65号)
	椿 紀 子	
クロルプロマジンの薬理作用の多様性……………	山 辺 茂	第22巻第3号 (通巻第65号)
Inhibition of Deoxyribonuclease by Nalidixic Acid, Piromidic Acid and Pipemidic Acid……………	Shigeru Yamabe	第23巻第1号 (通巻第66号)
チトクロム c を受容体とするモデル電子伝達系の応用の多様性		第24巻第3号
I. アミノ配糖体抗生物質……………	山 辺 茂	(通巻第71号)
肺機能に関する研究……………	内 藤 純 子	第25巻第2号
——12才~21才女子生徒・学生の肺機能について——	谷 祝 子	(通巻第73号)
	井 上 紀 子	
Inhibitory Effects of Nalidixic Acid Group Compounds on Two DNA-DNAase Systems …	Shigeru Yamabe	第26巻第1号 (通巻第75号)
β -ラクタマーゼの新測定法……………	山 辺 茂	第26巻第3号 (通巻第77号)
Zum Einfluß der Nikotinsäure auf das Serumcholesterin……………	Masaharu Katsube Kazuko Kokuho	第29巻第2号 (通巻第85号)
女子学生の栄養摂取状況とエネルギー消費状況……………	岡 本 佳 子	第30巻第3号 (通巻第89号)

本学学生の体力に関する研究……………	井 上 紀 子	第31巻第1号
——1981年度入学生の体力測定結果に関する分析考察——	谷 祝 子	(通巻第90号)
	内 藤 純 子	
女子学生の栄養摂取状況とエネルギー消費状況……………	岡 本 佳 子	第31巻第2号
	浅 野 真智子	(通巻第91号)
	深 蔵 紀 子	
Recent Development of YTR 830H : A Novel β -Lactamase Inhibitor……………	山 辺 茂	第32巻第1号 (通巻第93号)
健康・体力に関する意識と実態調査……………	谷 祝 子	第32巻第2号
	井 上 紀 子	(通巻第94号)
	内 藤 純 子	

工 業・技 術

家庭経済・家庭管理

ライフ・サイエンスの提唱……………	八 木 一 文	第24巻第2号
——家政学変貌の道——		(通巻第70号)

食 物・料 理

江戸後期武家の食事について……………	宮 腰 松 子	第14巻第3号 (通巻第42号)
新しい食品加工……………	八 木 一 文	第15巻第1号 (通巻第43号)
吉良流祝膳の献立(その1)……………	宮 腰 松 子	第15巻第3号 (通巻第45号)
——室町時代・江戸時代の祝膳——		
吉良流祝膳の献立(その2)……………	宮 腰 松 子	第16巻第2号 (通巻第47号)
吉良流の研究……………	宮 腰 松 子	第17巻第3号 (通巻第51号)
調理科学の課題と方向……………	岡 本 佳 子	第17巻第3号 (通巻第51号)
加賀藩の武家料理と蘭部流……………	宮 腰 松 子	第19巻第3号 (通巻第56号)

芸 術

音 楽・舞 踊

THE CANTATAS OF JOHANN

SEBASTIAN BACH	Margaret Dow	第 1 号
楽劇「パージファル」覚書.....	美 田 節 子	第 2 号
歌曲に於ける日本語の表現について.....	水 谷 知 久	第 2 号
歌唱の際の日本語の発音について.....	水 谷 知 久	第 2 巻第 1・2 合併号
和声学における連続八度及び 連続五度禁止の理由について	水 谷 知 久	第 3 巻第 2 号
Music in American Life Today	Wiley Housewright	第 4 巻第 1 号
Bach 時代の作品演奏法に関する一考察	瀬 野 マリ子	第 5 巻第 3 号 (通巻第16号)
速度標語について.....	水 谷 知 久	第 8 巻第 3 号 (通巻第25号)
ベートーベンのピアノソナータの 速度について (その 1)	水 谷 知 久	第 9 巻第 1 号 (通巻第26号)
ベートーベンのピアノソナータの 速度について (その 2)	水 谷 知 久	第 9 巻第 2 号 (通巻第27号)
ベートーベンのピアノソナータの 速度について (その 3)	水 谷 知 久	第 9 巻第 3 号 (通巻第28号)
ワルツ (舞踊) の歴史 (I)	西 山 敏 子	第16巻第 2 号 (通巻第47号)
ワルツ (舞踊) の歴史 (II)	西 山 敏 子	第16巻第 3 号 (通巻第48号)
ワルツ (舞踊) の歴史 (III)	西 山 敏 子	第17巻第 1 号 (通巻第49号)
20世紀の絵画に現われた音楽の特徴と マルク・シャガール.....	八 代 秀 夫	第25巻第 2 号 (通巻第73号)
ロマン主義音楽の背景とシューベルト.....	八 代 秀 夫	第26巻第 1 号 (通巻第75号)
フィリピンにおける民族楽器の調査.....	八 代 秀 夫	第26巻第 3 号 (通巻第77号)
イタリアにおける初期バロック音楽.....	八 代 秀 夫	第27巻第 2 号 (通巻第79号)
ショパンのマズルカについて.....	立 川 暢 巳	第28巻第 1 号 (通巻第81号)

音楽と言葉……………	林 幹 徳	第28巻第3号 (通巻第83号)
——Thr. Georgiades の Schubert の リート 解釈について——		
ショパンのバラード第1番ト短調作品23 演奏解釈に関する考察……………	立 川 暢 巳	第29巻第1号 (通巻第84号)
「出会い」山田耕筰・北原白秋生誕百年によせて…… ——譚詩歌曲芥子粒夫人——	土 肥 みゆき	第33巻第1号 (通巻第96号)

音 楽 教 育

ピアノ教授法構成の基礎視角……………	間 苧 谷 明 子	第15巻第3号 (通巻第45号)
——アイゼンベルグの所説を中心にして——		
情操教育の実体としての音楽教育……………	田 島 孝 一	第29巻第1号 (通巻第84号)
——プラトンの教育論による音楽教育の考察——		
保育系大学におけるピアノ実技初步指導の 望ましい方向性……………	田 島 孝 一	第29巻第3号 (通巻第86号)
学生のピアノ初心者に対する指導実践報告と その分析(一)……………	田 島 孝 一	第34巻第3号 (通巻第100号)
——児童学科過去10年間の指導記録より——		

体 育 ・ ス ポ ー ツ

体育運動とリズム……………	三 宮 茂 吉	第2巻第1・2合併号
女子のキッキング・ゲーム……………	西 山 敏 子	第19巻第3号 (通巻第56号)
その歴史とアメリカの女子サッカー規則 付随—DGWS		

文 学

日 本 文 学

<古 代>

- 万葉びとの「見る」こと…………… 北 島 徹 第30巻第3号
(通巻第89号)

<中 世>

- Nonomiya …………… Monica Bethe 第22巻第3号
(通巻第65号)
- 「やさし」の底流…………… 池 田 敬 子 第27巻第2号
(通巻第79号)

<近 代>

- 『白 樺』群 像 (一) …………… 武 田 寅 雄 第18巻第1号
武者小路 実篤 (通巻第52号)

資 料

- 薄田泣菫宛 芥川龍之介書簡 (未発表) …………… 武田 寅雄(編) 第18巻第1号
(通巻第52号)
- 『白 樺』群 像 (二) 有 島 武 郎 …………… 武 田 寅 雄 第18巻第2号
(通巻第53号)
- 徳富蘆花『富士』小論…………… 辻 橋 三 郎 第20巻第1号
(通巻第57号)
- 書評「日本近代文学とキリスト教」研究五書…………… 辻 橋 三 郎 第20巻第2号
——この一年間における—— (通巻第58号)
- 『経國美談』の文章…………… 岡 本 勲 第22巻第1号
(通巻第63号)
- 帰郷小説としての「河霧」…………… 辻 橋 三 郎 第22巻第2号
——私論 国木田独歩(1)—— (通巻第64号)
- 国木田独歩「春の鳥」論…………… 辻 橋 三 郎 第22巻第3号
(通巻第65号)
- 漱石『明暗』私考…………… 辻 橋 三 郎 第23巻第3号
(通巻第68号)
- 国木田独歩「忘れえぬ人々」試論…………… 辻 橋 三 郎 第24巻第1号
(通巻第69号)
- 小川未明『赤い蠟燭と人魚』研究…………… 大久保 みどり 第25巻第3号
——捨子の動機を中心に—— (通巻第74号)
- 『倫敦塔』とドラローシュの絵画…………… 松 村 昌 家 第26巻第2号
(通巻第76号)

二つの『何処へ』について……………	辻 橋 三 郎	第27巻第1号 (通巻第78号)
——正宗白鳥のそれと石坂洋次郎のそれと——		
<現 代>		
高見 順「故旧忘れ得べき」考……………	辻 橋 三 郎	第19巻第1・2合併号 (通巻第55号)
太宰治著述一覧稿 (I) ……………	山 内 祥 史	第19巻第3号 (通巻第56号)
——自大正12年至昭和7年——		
太宰治著述一覧稿 (II) ……………	山 内 祥 史	第20巻第1号 (通巻第57号)
太宰治著述一覧稿 (III) ……………	山 内 祥 史	第20巻第2号 (通巻第58号)
太宰治著述一覧稿 (IV) ……………	山 内 祥 史	第20巻第3号 (通巻第59号)
——昭和14年——		
作家太宰治の誕生……………	山 内 祥 史	第22巻第1号 (通巻第63号)
——筆名<太宰治>の意味について——		
短篇集『女生徒』の成立……………	山 内 祥 史	第22巻第3号 (通巻第65号)
『皮膚と心』の成立……………	山 内 祥 史	第23巻第1号 (通巻第66号)
短篇集『女の決闘』の成立……………	山 内 祥 史	第23巻第2号 (通巻第67号)
「文芸時報」目録……………	山 内 祥 史	第23巻第3号 (通巻第68号)
自第12号至第150号 (不揃)		
『東京八景』の成立……………	山 内 祥 史	第24巻第2号 (通巻第70号)
太宰治著述一覧稿 (V) ……………	山 内 祥 史	第24巻第3号 (通巻第71号)
——昭和15年——		
太宰治著述一覧稿 (VI) ……………	山 内 祥 史	第25巻第1号 (通巻第72号)
——昭和16年——		
遠藤周作の文学・覚書 (一) ……………	辻 橋 三 郎	第25巻第2号 (通巻第73号)
——第一回渡欧まで——		
太宰治著述一覧稿 (VII) ……………	山 内 祥 史	第26巻第1号 (通巻第75号)
——自昭和17年至昭和19年——		
太宰治著述一覧稿 (VIII) ……………	山 内 祥 史	第26巻第2号 (通巻第76号)
——自昭和20年至昭和21年——		
太宰治著述一覧稿 (IX) ……………	山 内 祥 史	第31巻第2号 (通巻第91号)
——昭和22年自1月至6月——		
太宰治著述一覧稿 (X) ……………	山 内 祥 史	第31巻第3号 (通巻第92号)
——昭和22年自7月至12月——		

『八郎』研究……………	大久保 みどり	第32巻第1号 (通巻第93号)
——永遠性の実態——		
太宰治著述一覧稿 (XI) ……	山 内 祥 史	第32巻第2号 (通巻第94号)
——昭和23年自1月至5月——		
太宰治著述一覧稿 (XII) ……	山 内 祥 史	第32巻第3号 (通巻第95号)
——自昭和23年6月至昭和24年1月——		
太宰治著述一覧稿・補訂……………	山 内 祥 史	第34巻第3号 (通巻第100号)
——自大正12年至昭和5年——		
<その他>		
日本人創作讃美歌の研究①……………	辻 橋 三 郎	第20巻第3号 (通巻第59号)
——三輪源造——		
日本人の創作讃美歌について……………	辻 橋 三 郎	第21巻第2号 (通巻第61号)
——明治36年度版『さんびか』論——		

イギリス文学

< 詩 >

Browning's Treatment of Music ……	Robert A. Jelliffe	第4号
William Wordsworth and Robert Frost ……………	Robert A. Jelliffe	第4巻第2号
Life Is an Allegory : A Study of the Spenserian Elements in "Eve of St. Agnes" by Keats ……	Ruth Bartlett	第6巻第2号 (通巻第18号)
The Heroic Couplet in Nineteenth Century Romantic Poetry ……	Ruth Bartlett	第6巻第3号 (通巻第19号)
The Political Ideal of Robert Burns ……	Akira Nishio	第6巻第3号 (通巻第19号)
Milton as Poet-Historian……………	Gwenn R. Boardman	第10巻第3号 (通巻第31号)
Tennyson's Chronological Priority over Browning in Use of the Dramatic Monolog before 1836 ……	Ben W. Fuson	第13巻第3号 (通巻第39号)
"Not Marble Nor the Gilded Monuments": The Poet's Vaunt of Immortality ……	Ben W. Fuson	第14巻第1号 (通巻第40号)
Satire, Libertinism and the Memory of <i>Paradise Lost</i> in Lord Byron's <i>Don Juan</i> ……	Akiko Miyake	第24巻第1号 (通巻第69号)
Words at Once True and Kind: A Consideration of the Poetry of Philip Larkin ……	Amitava Banerjee	第26巻第3号 (通巻第77号)
Alexander Pope and Heroic Poetry ……	Fumiko Takase	第26巻第3号 (通巻第77号)

Hardy's Poetic Response to Contemporary Thought	Amitava Banerjee	第28巻第1号 (通巻第81号)
Modern English Poetry: A Critical Survey	Amitava Banerjee	第29巻第2号 (通巻第85号)
Old English Poetry and the Later Tradition	Jacqueline Banerjee	第31巻第1号 (通巻第90号)
The Shape of Saying: Some Modern Critical Ideas about Poetry, and Their Application.....	Jacqueline Banerjee	第32巻第2号 (通巻第94号)
Ivor Gurney and the Re-Discovery of Talent	Jacqueline Banerjee	第33巻第2・3合併号 (通巻第97号)
バイロンと地上の楽園..... —— <i>The Island</i> 再考——	泥谷 征人	第33巻第2・3合併号 (通巻第97号)
 ＜中 世＞		
A Chinese Analogue to Chaucer's "Pardoner's Tale"	Robert A. Jelliffe	第2号
Chaucer's Clerk of Oxenford Comes to Japan	Robert A. Jelliffe	第4巻第1号
Chaucer and the Courtly Love Debate	Jacqueline Banerjee	第34巻第3号 (通巻第100号)
 ＜ルネッサンス＞		
<i>The Tempest</i> by William Shakespeare	Atsuko Yamura	第4巻1号
Love in Shakespeare's Last Comedies	Atsuko Yamura	第10巻第2号 (通巻第30号)
The Tragic and the Comic in <i>Volpone</i> , or <i>the Foxe</i>	Fumiko Takase	第15巻第3号 (通巻第45号)
<i>Coriolanus</i> : Heart of Shield の悲劇	金城 盛 紀	第22巻第3号 (通巻第65号)
<i>King Lear</i> における "Kindness"	金城 盛 紀	第24巻第3号 (通巻第71号)
<i>Othello</i> : 愛	金城 盛 紀	第25巻第2号 (通巻第73号)
——その収斂と拡大——		
<i>Julius Caesar</i> における二面性	金城 盛 紀	第26巻第3号 (通巻第77号)
惑溺から愛へ: <i>Antony and Cleopatra</i> におけるパラドックス.....	金城 盛 紀	第27巻第3号 (通巻第80号)
Love in <i>The Forest</i> : Ben Jonson's Progress from Eros to Agape	Arnold E. Davidson	第27巻第3号 (通巻第80号)

<i>Hamlet</i> 試論	金城盛紀	第28巻第2号 (通巻第82号)
——Hamlet と復讐——		
<i>Romeo and Juliet</i> : “Consummation” の美	金城盛紀	第28巻第3号 (通巻第83号)
<i>Titus Andronicus</i> : 復讐者の悲劇	金城盛紀	第29巻第2号 (通巻第85号)
タイモンの博愛と呪詛	金城盛紀	第30巻第1号 (通巻第87号)
The Function of Disguise in Ben Jonson's Comedies	Fumiko Takase	第30巻第3号 (通巻第89号)
「夏の夜の夢」: The Concord of This Discord	金城盛紀	第32巻第1号 (通巻第93号)
——賦活剤としての混沌——		
Stage Violence in George Chapman's <i>Bussy D'Ambois</i>	Fumiko Takase	第32巻第1号 (通巻第93号)
Shakespeare と植物	金城盛紀	第34巻第2号 (通巻第99号)
The Porter-Scene in <i>Macbeth</i>	Amitava Banerjee	第34巻第3号 (通巻第100号)

<17 世紀>

Sir Thomas Browne and <i>ars moriendi</i>	Keiko Beppu	第26巻第3号 (通巻第77号)
---	-------------	---------------------

<18 世紀>

A Study of <i>She Stoops to Conquer</i>	Atsuko Yamura	第6巻第1号 (通巻第17号)
Sensibility and Samuel Richardson	Fumiko Takase	第16巻第2号 (通巻第47号)
On Dryden's <i>Essay of Dramatic Poesy</i>	林 和 仁	第20巻第2号 (通巻第58号)
The Fool-Knave Dichotomy in <i>A Tale of a Tub</i>	Fumiko Takase	第20巻第3号 (通巻第59号)
Samuel Johnson and the Concept of Subordination	Fumiko Takase	第22巻第3号 (通巻第65号)
Swift and Jonson	Fumiko Takase	第23巻第2号 (通巻第67号)
Submerged Symbols in Jane Austen	Monica Bethe	第24巻第2号 (通巻第70号)
Humour and Satire in Jonathan Swift and the Tradition of Comical Satyre	Fumiko Takase	第25巻第3号 (通巻第74号)

The Significance of the Tale-Teller as a Humourist in Jonathan Swift's <i>A Tale of a Tub</i> Fumiko Takase	第32巻第2号 (通巻第94号)
Johnson as a Journalist-Critic Amitava Banerjee	第33巻第2・3合併号 (通巻第97号)
The Tale-Teller and Day-Dreaming in Jonathan Swift's <i>A Tale of a Tub</i> Fumiko Takase	第34巻第3号 (通巻第100号)
<19世紀>	
ディケンズにおけるピカレスク小説と教養小説..... 松村昌家	第22巻第3号 (通巻第65号)
Dickens's <i>The Chimes</i> : A Literary Evaluation Jacqueline Banerjee	第28巻第1号 (通巻第81号)
<i>Little Dorrit</i> における "golden calf" のメタファ 松村昌家	第29巻第2号 (通巻第85号)
ディケンズにおける回想の子ども像..... 松村昌家	第26巻第3号 (通巻第77号)
<i>Hard Times</i> 松村昌家 ——事実と虚構のパラドックス——	第31巻第3号 (通巻第92号)
<i>Dombey and Son</i> における Edith の Ambivalence..... 溝口 薫	第34巻第2号 (通巻第99号)
<20世紀>	
E. M. フォースターと19世紀 阿部義雄 ——M. アーノルドとの関連を中心に——	第23巻第1号 (通巻第66号)
<i>The Rainbow</i> : A Novel in terms of Gestures and Movements (I) Masako Hirai	第25巻第1号 (通巻第72号)
<i>The Rainbow</i> : A Novel in terms of Gestures and Movements (II) Masako Hirai	第25巻第2号 (通巻第73号)
<i>The Rainbow</i> : A Novel in terms of Gestures and Movements (III) Masako Hirai	第25巻第3号 (通巻第74号)
The Allegorical Roles of Characters in <i>The Rainbow</i> Masako Hirai	第26巻第3号 (通巻第77号)
Our Fatherless World 平井雅子 ——Lawrence における父と子の課題——	第30巻第3号 (通巻第89号)
The Poetic Sensibility of D. H. Lawrence Amitava Banerjee	第32巻第3号 (通巻第95号)
Word and Existence in Samuel Beckett's <i>Trilogy</i> Fumiko Takase	第24巻第2号 (通巻第70号)
ジョイスの『ダブリン人』再考..... 林 和 仁 ——「死せる人々」との係わりについて——	第24巻第3号 (通巻第71号)

Parables of Grace in Drabble's <i>The Needle's Eye</i>	Arnold E. Davidson	第27巻第2号 (通巻第79号)
The Ending of <i>The Magus</i>	林 和 仁	第29巻第3号 (通巻第86号)
凝視と幻視..... ——コンラッドの「秘密の共有者」について——	林 和 仁	第34巻第3号 (通巻第100号)
Joseph Conrad's <i>Lord Jim</i> and the Problem of Ending	Arnold E. Davidson	第34巻第3号 (通巻第100号)

アメリカ文学

<文学史>

V. L. パリントンの問題点	大 井 浩 二	第23巻第1号 (通巻第66号)
パリントンとノーブルとアメリカの現実.....	大 井 浩 二	第23巻第2号 (通巻第67号)

< 詩 >

The Poet in a Changing World : Walt Whitman's <i>Song of Myself</i> as a point of reference in comparing Eliot's <i>Gerontion</i> and Stevens' <i>The Man with the Blue Guitar</i>	Gwenn R. Boardman	第12巻第1号 (通巻第35号)
Emily Dickinson and Her Artistic Credo	Fumiko Takase	第14巻第1号 (通巻第40号)
現代詩とその思想的背景.....	三 宅 晶 子	第17巻第3号 (通巻第51号)
Post-Modernism in Recent American Poetry	Vincent A. Broderick	第18巻第1号 (通巻第52号)
The Method and "Logic" of Ezra Pound's <i>Cantos</i> Suggested in His Early Medievalism	Akiko Miyake	第18巻第3号 (通巻第54号)
Ezra Pound and Remy De Gourmont : A Study of the French Symbolist's Influence on the Technique of the <i>Cantos</i>	Akiko Miyake	第22巻第3号 (通巻第65号)
Intimations of Immortality in Dickinson's Poetry	Keiko Beppu	第25巻第3号 (通巻第74号)
Stanislaw Stronski's <i>La légende amoureuse</i> <i>de Bertran de Born</i> and Ezra Pound's "Near Perigord" ...	Akiko Miyake	第26巻第3号 (通巻第77号)
Ezra Pound and French Symbolists.....	Akiko Miyake	第28巻第1号 (通巻第81号)

Ports of Call and Destinations : The Imagery of the Sea-Voyage in Nineteenth Century American Poetry.....	Jacqueline Banerjee	第29卷第2号 (通卷第85号)
Ezra Pound's Defence of a Hero in "Malatesta Cantos" (Ⅷ-XI).....	Akiko Miyake	第30卷第1号 (通卷第87号)
Marsilio Ficino's Renaissance Platonism and John Donne's "Extasie" (A Defence for Ezra Pound)	Akiko Miyake	第31卷第2号 (通卷第91号)
Gabriele Rossetti's <i>Il Mystero dell' Amore Platonico</i> <i>del Medio Evo</i> and Ezra Pound's Early Poetry	Akiko Miyake	第32卷第2号 (通卷第94号)
Rosa Mystica, Contemplation West and the Spring of Narcissus in Ezra Pound's Love Mysteries	Akiko Miyake	第33卷第2・3 合併号 (通卷第97号)
Ezra Pound's Eleusinian-Dantean Love Mysteries in His Translation of Confucian Classics	Akiko Miyake	第34卷第3号 (通卷第100号)
〈18世紀〉		
<i>Modern Chivalry</i> and the Origins of American Fiction	Cathy N. Davidson	第27卷第2号 (通卷第79号)
"Engendering" the American Novel : Toward a Sociology of American Reading and Writing	Cathy N. Davidson	第34卷第3号 (通卷第100号)
〈19世紀〉		
The Importance of Milieu in Edith Wharton's Short Stories and <i>Nouvelles</i>	Joan Voss Greenwood	第5卷第2号 (通卷第15号)
The Implication of Marital Status in Edith Wharton's Short Stories and <i>Nouvelles</i>	Joan Voss Greenwood	第5卷第3号 (通卷第16号)
The Nature and Results of Conflict in Edith Wharton's Short Stories and <i>Nouvelles</i>	Joan Voss Greenwood	第6卷第1号 (通卷第17号)
The Final Medium in Edith Wharton's Short Stories and <i>Nouvelles</i>	Joan Voss Greenwood	第6卷第3号 (通卷第19号)
Understanding Melville's <i>Moby Dick</i>	Jeremy Ingalls	第6卷第3号 (通卷第19号)
The Hawthorne Tradition in Henry James	Keiko Beppu	第15卷第2号 (通卷第44号)
Henry James and "the New England Conscience"	Keiko Beppu	第16卷第1号 (通卷第46号)

"The Turn of the Screw" : a Neo-Gothic Tale	Keiko Beppu	第16巻第3号 (通巻第48号)
Thoreau : An Exemplar of Individual Freedom	Keiko Beppu	第21巻第1号 (通巻第60号)
The Human Comedy in Shakespeare and Melville	Keiko Beppu	第21巻第3号 (通巻第62号)
The Concept of "Grace" and Jamesian Heroines	Keiko Beppu	第22巻第2号 (通巻第64号)
Displaced Women in the American Imagination : James's <i>The Bostonians</i>	Keiko Beppu	第22巻第3号 (通巻第65号)
Henry James's <i>Roderick Hudson</i> : A Failure in Conduct	Keiko Beppu	第24巻第2号 (通巻第70号)
ドネリーのアメリカ的世界..... 大井 浩 二 ——小説『黄金の壺』をめぐる——		第26巻第1号 (通巻第75号)
The Empty Mirror : The Relationship Between Literature and Domesticity in Writings by American Women	Chatherine Broderick	第26巻第1号 (通巻75号)
What James Knew about Children: A Consideration of <i>What Maisie Knew</i>	Keiko Beppu	第31巻第2号 (通巻第91号)
反逆と逆転..... 林 和 仁 ——分身の物語における二重性——		第34巻第2号 (通巻第99号)

<20世紀>

A Study in the English of William Faulkner's <i>As I Lay Dying</i>	Junichi Nakamura	第2号
An Interpretation of <i>An American Tragedy</i>	Junichi Nakamura	第3号
A Study of <i>An American Tragedy</i>	Junichi Nakamura	第4巻第1号
Women in Theodore Dreiser's Life and Works	Junichi Nakamura	第5巻第3号 (通巻第16号)
A Study of <i>Jennie Gerhardt</i>	Junichi Nakamura	第8巻第1号 (通巻第23号)
A Study of W. Faulkner's <i>Light in August</i>	Junichi Nakamura	第9巻第1号 (通巻第26号)
A Study of <i>For Whom the Bell Tolls</i>	Junichi Nakamura	第9巻第2号 (通巻第27号)
Anais Nin, Her Life and Work : An Introduction	Catherine Broderick	第22巻第1号 (通巻第63号)

Whose Magic?	Kazuhito Hayashi	第22巻第3号 (通巻第65号)
——An Interpretation of K. A. Porter's "Magic"——		
The Tragic Form in Faulkner's Fiction	Keiko Beppu	第23巻第3号 (通巻第68号)
Disruptive Participants : Observations of Works by Sukenick and Sorrentino	Vincent A. Broderick	第24巻第3号 (通巻第71号)
1925 and All That: Review of a Year	P. K. Pehda	第25巻第1号 (通巻第72号)
William Faulkner's Inverted World in <i>Soldier's Pay</i> and <i>A Fable</i>	Akiko Miyake	第26巻第2号 (通巻第76号)
 〈現代〉		
Two Letters and a Short Essay	P. K. Pehda	第15巻第1号 (通巻第43号)
Comic Orphan—Heroes in John Cheever's Novels	Minako Baba	第26巻第3号 (通巻第77号)
Claude McKay and the Preacher's Complaint	Daniel B. Kasten	第27巻第1号 (通巻第78号)
Two Cases of Generation Conflict in Jewish—American Fiction.....	Minako Baba	第27巻第3号 (通巻第80号)
The Invisible Man : A Blind Clown.....	Susan K. Kasten	第28巻第2号 (通巻第82号)
The Reflecting Mirror : Manifest Domesticity in Contemporary American Fiction by Women and Sources of the Tradition	Catherine Broderick	第28巻第3号 (通巻第83号)
Women in Contemporary Anglo—American and Japanese Literature : Of Cherry—Blossoms, and of Weeds.....	Keiko Beppu	第28巻第3号 (通巻第83号)
1970年代アメリカ文学の諸相.....	馬場美奈子	第30巻第2号 (通巻第88号)
現代アメリカ文学における父と子.....	馬場美奈子	第31巻第1号 (通巻第90号)
Joyce Carol Oates's <i>Solstice</i> (1985)	Keiko Beppu	第32巻第2号 (通巻第94号)
——Women on the Edge of Time——		
Walker Percy's Dr. More Sequence : <i>Love in the Ruins</i> and <i>The Thanatos Syndrome</i>	Keiko Beppu	第34巻第3号 (通巻第100号)
 〈その他〉		
American Democracy and the Teaching of Literature.....	R. A. Jelliffe	第3号

The Concept of Tragedy	Robert A. Jelliffe	第3巻第3号
Our Man at the Movies	P. K. Pehda	第22巻第3号
—— <i>The Pleasure Dome</i> by Graham Greene——		(通巻第65号)
Anti-war Poems by Asian Poets :		第20巻第3号
“White the Bones of Men”	Ben W. Fuson	(通巻第59号)
Accusations of a Male Chauvinist Pig	P. K. Pehda	第26巻第3号
		(通巻第77号)
Genesis : Our Literary Beginnings	Daniel B. Kasten	第28巻第1号
		(通巻第81号)
From Slavery to Freedom :		第28巻第2号
The Hebrew Odyssey	Daniel B. Kasten	(通巻第82号)
Short Stories of the Bible :		第29巻第1号
Viewpoints on International Relations	Daniel B. Kasten	(通巻第84号)
十九世紀英国における大衆向けの出版事情.....	松村昌家	第30巻第2号
——その一側面——		(通巻第88号)
From Howard O'Hagan's <i>Tay John</i>		
to Robert Kroetsch's <i>Badlands</i> :		第34巻第2号
Canadian Revisionings of the Western Novel	Arnold E. Davidson	(通巻第99号)

英 語 学

<言語学・英語学一般>

Joseph Wright	Tomoko Honjo	第14巻第1号
		(通巻40号)
Joseph Wright	Tomoko Honjo	第15巻第2号
		(通巻第44号)
A Discussion on Japanese Subject		第20巻第2号
and Object Markers	Sonoko Harada	(通巻第58号)
A Study of the Occurrence of <i>GA</i> and <i>WA</i>		第26巻第3号
in the Stage of Two-Word Utterances.....	Sonoko Harada	(通巻第77号)
A Study of the Child Acquisition of <i>GA</i> and <i>WA</i>		第28巻第1号
in the Stage of Multi-Word Utterances	Sonoko Harada	(通巻第81号)
日本文の基本的構造～『ワ』と『ガ』をめぐって		第32巻第1号
.....	原田園子	(通巻第93号)

<意味論・文体論>

A Study of the Poetry of Allen Tate	Tomoko Honjo	第5巻第1号
---	--------------	--------

A Study of Substandard English in "Tomorrow," <i>Knight's Gambit</i> Written by William Faulkner	Tomoko Honjo	第5卷第3号 (通卷第16号)
On Synonymy and Other Types of Semantic Relation	Hideo Yamaguchi	第12卷第1号 (通卷第35号)
On the Style of the Language of Wulfstan's <i>Sermo Lupi ad Anglos</i>	Hideo Yamaguchi	第12卷第2・3 合併号 (通卷第36号)
On the Language of <i>King Horn</i> , an Early Middle English Romance	Hideo Yamaguchi	第15卷第2号 (通卷第44号)
Notes, Glossarial and Grammatical, on <i>King Horn</i> , Harley 2253	Hideo Yamaguchi	第16卷第3号 (通卷第48号)
The Romance of <i>King Horn</i>	Hideo Yamaguchi	第17卷第2号 (通卷第50号)
A Study of <i>The Book of Margery Kempe</i>	Hideo Yamaguchi	第18卷第1号 (通卷第52号)
Variations on the Harp	Hideo Yamaguchi	第18卷第3号 (通卷第54号)

<史的研究>

Notes on the Infinitives in Deloney's English	Akira Wada	第9卷第2号 (通卷第27号)
Linguistic Change and Historical Linguistics	Eiko Ito	第19卷第1・2 合併号 (通卷第55号)
The Treatment of "Degree" in the General Prologue to <i>The Canterbury Tales</i>	Eiko Ito	第20卷第2号 (通卷第58号)
A Study of Impersonal Verbs in Middle English	Eiko Ito	第21卷第2号 (通卷第61号)
The Relative Word Order of the Finite Main Verb and the Infinitive in the Complex Verb Phrases in <i>Beowulf</i>	Eiko Ito	第22卷第3号 (通卷第65号)
Reflexivization in Middle English and Early Modern English: Evolution of a Syntactic Rule	Eiko Ito	第26卷第3号 (通卷第77号)

<文 法>

Be+To-Infinitive	Tomoko Honjo	第13卷第3号 (通卷第39号)
A Study of the English and the Japanese Pronominal Systems	Noriko Ue	第22卷第3号 (通卷第65号)

On Derived Nominals in English	Noriko Ue	第24巻第1号 (通巻第69号)
On Passives	Noriko Ue	第25巻第1号 (通巻第72号)
A Study of V NP Ing-phrase Construction	Noriko Ue	第25巻第3号 (通巻第74号)
The Passive Situation	Noriko Ue	第26巻第3号 (通巻第77号)
<i>There</i> in Existential Sentences	Noriko Ue	第32巻第2号 (通巻第94号)
On the Dative Construction	Noriko Ue	第34巻第1号 (通巻第98号)

<日英比較研究>

現代日英語の語彙の構造.....	伊藤 栄子	第33巻第2・3合併号 (通巻第97号)
------------------	-------	-------------------------

<英語教育>

A Historical Survey of English Study in Japan (1600-1940)	Junichi Nakamura	第4号
The Kakogawa Project.....	F. Belle Bogard	第4巻第2号
A Study of Structuralism from the Japanese Viewpoint of Teaching and Learning English as a Foreign Language	Tomoko Honjo	第8巻第1号 (通巻第23号)
Beginning a Second Language with Children	F. Belle Bogard	第17巻第2号 (通巻第50号)
英作文にみられる誤答の分析.....	原田 園子	第25巻第3号 (通巻第74号)
The Foreign Teacher's Expectations of Japanese College Freshmen	Cynthia J. Seton	第26巻第3号 (通巻第77号)
Some Thoughts on the Applicability of Psycholinguistic Theory to Classroom Practice.....	Renee P. Rogers	第28巻第2号 (通巻第82号)

フランス文学

モンテーニュのエッセーにおける 方法と構成について.....	広島 敏史	第15巻第2号 (通巻第44号)
-----------------------------------	-------	---------------------

モンテニユのエッセーにおける 方法と構成について (Ⅱ)	広 島 敏 史	第15巻第3号 (通巻第45号)
ルソー『孤独な散歩者の夢想』における 「幸福」と「自己」についての一考察	泉 敏 夫	第22巻第2号 (通巻第64号)
ランボオの自然に関する一考察	泉 敏 夫	第22巻第3号 (通巻第65号)
『トレドの真珠』小考	柏 木 隆 雄	第22巻第3号 (通巻第65号)
バルザック『ユルシュル・ミルウエ』の構造と意味	柏 木 隆 雄	第24巻第1号 (通巻第69号)
小説『ピエレット』の成立	柏 木 隆 雄	第26巻第2号 (通巻第76号)
ランボオと近代	泉 敏 夫	第26巻第3号 (通巻第77号)
——『地獄の一季節』の「訣別」における<近代人>宣言をめぐって——		
『トゥールの司祭』小考	柏 木 隆 雄	第27巻第1号 (通巻第78号)
——神父ピロトーの栄光と悲惨を象るもの——		
バルザック『ラ・ラビユーズ』考	柏 木 隆 雄	第28巻第1号 (通巻第81号)
——フロール・プラジュの生をめぐって——		
『クレヴの奥方』における告白の意味	泉 敏 夫	第32巻第1号 (通巻第93号)

比 較 文 学

Foreign Influences on Japanese Literature	中 村 順 一	第1号
漱石『幻影の盾』と英文学	松 村 昌 家	第22巻第1号 (通巻第63号)
Structural Similarities in the Work of Anais Nin and Natsume Soseki	Catherine Broderick	第22巻第3号 (通巻第65号)
漱石の『カーライル博物館』と <i>Carlyle's House</i>	松 村 昌 家	第23巻第1号 (通巻第66号)
徳富蘆花とディケンズ	松 村 昌 家	第26巻第1号 (通巻第75号)
——『思出の記』を中心に——		
中原中也『湖上』試論	柏 木 隆 雄	第27巻第3号 (通巻第80号)
——中也とフランス詩——		
『薙露行』を比較文学的に読む	松 村 昌 家	第27巻第3号 (通巻第80号)
伊藤整と意識の流れ	林 和 仁	第32巻第2号 (通巻第94号)